

2017年7月16日 第219号 発行 嶋田住建

もっと住まいを快適に 住まいる通信

シリーズ リフォーム塾

メンテナンスをすれば、家の寿命は半永久です

「いつになったらローンから解放されるの?」それは家を大事にして長持ちさせる事です。このような会話をした事があります。

これまでのように、約三十年で建て替えや住み替えが必要だというのは、住宅会社の押付けの考え方です。

ローンが終わったからまた新しいローンが始まると、せつかくの退職金や手持ち資金がなくなったり、場合によっては残債が残ってしまいます。

住まいの目的は建てる事ではなく家族の幸せを実現することです

三十年たった住宅を四十年、五十年と寿命を伸ばすことによって、一年当たりの建設コストと居住コストは大幅に低減します。本来は建主様が適正なメンテナンスを行えば、住宅は長く使えるのです。その結果、老後の豊かな人生にプラスになるのではないかと思います。



仕事柄、たくさんさんの家に携わってきましたが、「リフォームより建替えの方がいいです」とお答えした住宅は、ほとんどありません。昭和五十年以降に建てられた住宅は日頃の最低限のメンテナンスとリフォームをしていただければ、快適な生活

を送っていただけません。最近、築百年越えの住宅もリフォームしましたから、余計にそう思います。住んでいる方の「建物を長く使う」という思いが大事なのです。

増え続ける空家と高齢者

現在の日本の住宅戸数は約六千万戸で、空家は約八百万戸あり、空家率は十三%を越えていて、これからさらに増える事が予想されます。少子高齢化による人口減少も進んでいますので、空家率が30%になるのはそんなに遠い将来ではありません。このような状態では、もはや新築や建替えをする理由がないようにも思えてきます。

悪徳リフォームにご注意を

メンテナンスやリフォームをする場合に業者選択が大事になります。お客様が「高齢である」という前提で何かアドバイスをいたします。



●お子さんがいらっしゃる場合は、即決をせずに相談しましょう。近くに行らっしゃらない時でも必ずご相談して下さい。

●まだ何もしていないのに手付金を要求する業者はやめた方がいいです。

●会社には適正利益が必要です。よって、見積金額から大幅に値引きをする業者は問題があります。今だから安くするとか、キャンペーン中と言ってくる業者もあやしいです。

●時間にルーズなのは問題外です。

オヤジ日記

まもなく梅雨明け

早いもので今年も半分が過ぎてしまいました。年をとると一年が早いと言いますが、まったくその通りです。今年も予定通りの空梅雨でしたね。梅雨入りの話があったと思ったら、もう梅雨明け間近と天気予報で言っていました。暑い夏の本番はこれからです。皆様も体調に注意されてお過ごし下さい。



その反面、九州地方の前例のない大雨には言葉がありません。本格的な復旧は梅雨明けになるのでしょうか、一日でも早く、普通の生活に戻れる事を願うばかりです。自然被害の少ないこの地域で仕事ができる事に感謝です。

当店のお客様をご紹介します

東金市T様
一階全面模様替え
工事費▼三百五十万円

東金市O様
水廻りリフォーム
工事費▼三百万円

山武市I様
塗替え他
工事費▼百五十万円



ありがとうございました

おかげさまで地元で33年

わくわくリフォームショップ

(株) 住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-27)第50159号
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL:0475-52-4037 営業時間:8:00~22:00

ご相談・見積は無料です

メールお待ちしております
yuyuoyaji@docomo.ne.jp

ホームページも見てください

<http://shimadajuuken.web.fc2.com/>

